令和６年度　第４０回北海道高等学校文化連盟上川支部図書委員研究会

全体会・分科会のご案内

講演『東川スタイル〜地域の価値を読み解く〜』

講師　　横浜商科大　商学部長　教授

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科　特任教授　　小島　敏明　様

民間企業において、地域開発、事業開発、業態開発などの調査・企画、コンサルティング業務を行う。慶應義塾大学SFC研究所にて、「場」を起点としたマーケティングや社会イノベーションや公共施設の社会インパクト評価などに関する調査研究を進める。現在、大学において学生の指導をするとともに、自治体、民間企業のアドバイザー、中間支援組織等の理事を務める。

主な著書に、「レジャーランド＆レクパークのリノベーション計画資料集」（綜合ユニコム、2017共著）「東川スタイル」（産学社、2015編著）、「ソーシャルパワーの時代」（産学社、2016共著）、『ソーシャルインパクト―価値共創(CSV)が企業・ビジネス・働き方を変える』(産学社・共著、2014年)、『Think! 2013冬号―新しい価値を生む「場」のつくり方』、『地域を変えるミュージアム-未来を育む場のデザイン』(英治出版・共著、2013年)など。

【第１分科会】ワークショップ『篆刻で蔵書印と栞をつくってみよう』

講師　旭川実業高等学校専任講師　半田　悠介　様

　　　北海道教育大学旭川校　書道研究室のみなさん

　　石を彫って自分の名前の蔵書印をつくってみよう。出来上がった印で、自分だけの栞をつくってみませんか。材料、名前のデザインは準備されているものを使用します。

篆刻のデザインとしてつかわれる文字は「篆書体」という中国の古代文字の一種で、水平、垂直な線を特徴としています。今回つくる蔵書印は、「篆書体」で書かれた自分の名前を石に彫ります。蔵書へ押すことの他にも、自分だけのマークのように使用することができます。

石を彫る作業のため、手先が器用な人が向いているかもしれません。

【第２分科会】ワークショップ『まわしよみ新聞でオリジナル新聞づくり』

進行　北海道旭川商業高等学校　図書局員

普段新聞に馴染みのない人でも楽しめます。紙面から気になる記事を切り抜く作業は、新たな発見や気になっていたことを深掘りできる時間です。新聞を身近に感じられる時間を提供します。

【第３分科会】『旭川市中央図書館バックステージ・ツアー』

講師　旭川市中央図書館　司書のみなさん

　図書館のバックステージを見学させていただき、図書館司書の仕事についてお話を伺います。快適な図書館はどのようにつくられているのか、カウンターの裏側にその秘密が見つかるかもしれません。